略　歴　書

氏名　菅（七戸）　美弥（すが　しちのへ　みや）

JASC 第42、第43回 参加

現職　東京学芸大学教育学部・大学院連合学校教育学研究科教授・学長補佐

学歴　国際基督教大学大学院行政学研究科博士後期課程修了　博士（学術）

専門　アメリカ・センサス史、環太平洋の移民・移住の歴史、グローバル・ヒストリー

主な著書

単著　『アメリカ・センサスと「人種」をめぐる境界―個票にみるマイノリティへの調査実態の歴史―』 勁草書房、2020年（アメリカ学会第2回中原伸之賞受賞）

共著　『南北戦争を戦った日本人　幕末の環太平洋移民史』筑摩書房、2023年
（序章、第1章、2章、3章、5章、終わりに　執筆）

分担執筆　「海外移住 150 周年研究」プロジェクト編『遥かなる「ワカマツ・コロニー」―トランスパシフィックな移動と記憶の形成』、第 1 章「トランスナショナルな移住・移動と「移民」送り出しネットワーク―会津若松・北海道・横浜・カリフォルニア―」彩流社、2019年等。

委員歴

2023年10月―現在　日本アメリカ史学会　編集委員会副代表

2022年7月―現在　アメリカ学会　常務理事

2020年10月―2021年9月　日本アメリカ史学会　代表